

化学療法投与計画書《VNR+CDDP療法》

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	指示医
カナ氏名	生年月日	体重	kg	
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) ビノレルビン(ナベルビン) 25 mg/m² day 1,8
 シスプラチン(ランダ) 80 mg/m² day 1

4週毎

本管①	Day8
KN3号輸液	200mL 1 袋

レジメンコメント1
レジメンコメント2

30分	側管①	KN3号開始10分後10分かけて
		【50mL】生理食塩液 50mL 1 瓶
	10分	ビノレルビン酒石酸塩 mg ナベルビン注40 40mg4mL: ナベルビン注10 10mg1mL:

●アプレピタントカプセル
 Day2 125mg
 (シスプラチン投与開始1~1.5時間前)
 Day3,4 80mg

<実施時の注意点>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。
 ビノレルビン:血管痛、静脈炎を起こすことがあるので、注射部位、注射方法等に十分注意し、投与後は補液等

により薬液を十分洗い流すこと。

シスプラチン:アルミニウムを含む医療器具を用いないこと。

光により分解するので直射日光を避けること。点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与すること。

投与当日は1日3000mL以上の尿量を確保。投与後3日間は1日1500mL以上の尿量を確保する

<用量規制因子>

投与前の白血球数が2000/mm³未満であった場合には投与を延期し、2000/mm³以上に回復するのを待って投与する。

<注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●血管痛、静脈炎 ●口内炎 ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●手足のしびれ
- 白血球減少 ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少 ●腎機能低下